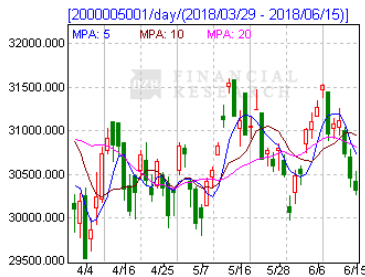


# 中国株ウィークリーレポート

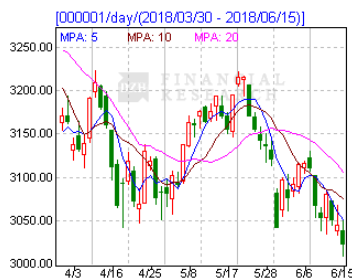
2018/6/18

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,090.48	-84.83	-0.34	-0.89	1.50	24,719.22
NASDAQ	7,746.38	-14.66	-0.19	1.32	12.21	6,903.39
日経225	22,851.75	113.14	0.50	0.69	0.38	22,764.94
上海総合	3,021.90	-22.26	-0.73	-1.48	-8.63	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,753.43	-19.93	-0.53	-0.69	-6.88	4,030.86
ハンセン	30,309.49	-130.68	-0.43	-2.10	1.30	29,919.15
中国企業	11,870.18	-80.52	-0.67	-2.43	1.37	11,709.30

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は2.1%安と反落、上海総合指数は1.5%安

香港市場ではハンセン指数が週間で2.1%安と反落した。週初は堅調な値動きだったが、その後は中国の弱い経済指標の発表や米利上げペース加速への警戒感などで再び崩れる展開。米国による対中追加関税発動への警戒感が広がる中、週末にかけては端午節を前にしたリスク回避の手じまい売りも相場の重しとなった。本土市場では上海総合指数が週間で1.5%安と4週続落。米中貿易摩擦激化への警戒感に加え、週内に発表された金融統計や経済指標が軒並み市場予想を下回る低調な内容だったことが嫌気された。

### 今週の展望:香港市場は軟調な展開か、米中貿易摩擦激化でリスク回避強まる公算

香港市場は軟調な展開が見込まれる。15日に米トランプ政権が制裁関税の発動を発表したことで中国側も即座に対抗措置を発表し、米中の貿易戦争が現実味を増してきた。これまでの協議の積み重ねが白紙となり、先行き不透明感が強まることになる。先週発表の中国の経済指標を受けて中国の景気減速懸念も高まっており、今週はリスク回避の売りが優勢となりそうだ。本土市場も米中貿易摩擦激化を受けて軟調な展開か。ただ、下値では政府系ファンドによる買い支え期待が高まり、底堅い値動きとなる可能性もある。

## 先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国神華能源(01088)	21.20	1.68
2 恒安国際集団(01044)	77.55	1.04
3 中国平安保険(02318)	79.25	0.96
4 九龍倉置業地産(01997)	60.80	0.66
5 サズ・ファイナ(01928)	44.85	0.22
6 太古A(00019)	83.25	0.00
7 招商局港口(00144)	17.22	0.00
8 銀河娛樂(00027)	64.35	-0.08
9 電能実業(00006)	55.40	-0.09
10 HSBC(00005)	76.35	-0.26

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 万国国際(00288)	7.04	-10.66
2 ヘトロファイナ(00857)	6.04	-7.79
3 華潤置地(01109)	29.00	-6.75
4 華潤電力控股(00836)	14.72	-6.36
5 碧桂園(02007)	16.20	-6.03
6 瑞声科技(02018)	120.30	-5.35
7 恒隆地産(00101)	17.02	-5.34
8 信和置業(00083)	13.44	-4.95
9 中国蒙牛乳業(02319)	27.50	-4.18
10 中国工商銀行(01398)	6.33	-3.95

## ▼今週の主なイベント

- 6月18日(月)
- 【中国】端午節で休場
- 【香港】端午節で休場
- 6月19日(火)
- 【香港】失業率(3-5月)

### ▼今週の期待材料

- ◆上海総合指数が3000ポイントを下回る水準では政府系ファンドによる買い支え観測が高まる可能性も
- ◆中国の景気減速懸念で逆に預金準備率の引き下げ観測が浮上、発表されれば投資マインドを支える要因に
- ◆中国人民銀行が先週の公開市場操作で差し引き2400億元の資金を市場に供給、6月は200億元の供給超過

### ▼今週の懸念材料

- ◆5月の中国の主要経済指標が軒並み市場予想を下回る低調な結果に、景気の先行き懸念が強まる公算
- ◆米トランプ政権が500億米ドル相当の中国製品に追加関税をかけると発表、中国もすぐに対抗措置を発表
- ◆米利上げペース加速観測で警戒感、香港を含む新興国からの資金流出が加速すれば相場のマイナス材料に

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 青島ビール(00168): 復星国際と戦略提携、復星国際が出資先企業など動員して支援
- ☆ ササ・インターナショナル(00178): 21日に期末決算発表、市場予想は25%増益
- ☆ 中国ガス(00384): 22日に期末決算を発表、市場予想は51%の大幅増益
- ☆ 中国東方航空(00670): 5月の旅客数が10%増加、貨物輸送量は3%増
- ☆ 中国中煤能源(01898): 5月の石炭販売量が19%増加、ポリエチレンは4.3倍に拡大
- ★ カフェ・ド・コラル(00341): 22日に期末決算を発表、市場予想は4%減益
- ★ 阜豊集団(00546): 6月中間決算は大幅減益の見通し、原材料価格の上昇響く
- ★ 中遠海運控股(01919): 米中の貿易摩擦が激化、制裁関税発動で業績に影響も
- ★ 安踏体育用品(02020): GMTリサーチが空売りレポート、適正株価10HKドルに
- ★ 国泰君安証券(02611): 売却制限のある27.8億株のロックアップが26日に解除

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。